

都市像 第2編

基本施策 第3章

節 第1節

施策番号 14

健康の維持・増進

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	大横保健福祉センターの整備						事業類型	ハード事業					
担当部課	医療保険部大横保健福祉センター												
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-		
予算	会計	一般会計			款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	社会福祉施設費
根拠	八王子市大横保健福祉センター基本整備計画												
事業目的	高齢者・障害者の生きがいづくりや地域における保健・健康づくり、子育てを様々な世代で支え合うネットワークづくりなど、幅広い年齢層の活動を支援できる拠点施設として整備する。												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		2.15人		2.00人		1.05人		0.95人				
	任期付職員		0.00人		2.00人		0.00人		2.00人				
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	計		2.15人		4.00人		1.05人		2.95人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		31,336,195		23,259,675		3,981,416		19,278,259				
	委託料		30,923,315		1,285,342		762,920		522,422				
	光熱水費		0		423,635		0		423,635				
	賃借料		0		0		0		0				
	その他物件費		412,880		21,550,698		3,218,496		18,332,202				
	維持補修費		0		0		8,640		8,640				
	その他		17,136,000		966,599,963		83,530,492		883,069,471				
	計		48,472,195		989,859,638		87,520,548		902,339,090				
その他コスト	職員費		10,597,179		23,323,424		8,295,000		15,028,424				
	減価償却費		0		0		0		0				
	賞与引当金繰入額		692,155		1,569,560		582,271		987,289				
	退職給与引当金繰入額		753,879		0		473,442		473,442				
	計		12,043,213		24,892,984		9,350,713		15,542,271				
行政コスト 計		60,515,408		1,014,752,622		96,871,261		917,881,361					
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0				
	都支出金		0		666,000		0		666,000				
	市債		32,700,000		729,500,000		53,000,000		676,500,000				
	使用料・手数料		0		0		0		0				
	その他		0		175,600,000		0		175,600,000				
	一般財源		15,772,195		84,093,638		34,520,548		49,573,090				
	事業費財源 計		48,472,195		989,859,638		87,520,548		902,339,090				
事業費及び事業費財源の主な増減説明													

27年度 目標	・旧大横保健福祉センター解体工事 ・外構工事(駐車場・植栽・マンホールトイレ) ・pcb運搬	26年度末時点 の課題	(残工事) ・旧大横保健福祉センター解体工事 ・外構工事(駐車場・植栽・マンホールトイレ) ・pcb運搬			
活動実績	・旧大横保健福祉センター解体工事 ・外構工事(駐車場・植栽・マンホールトイレ) ・pcb運搬					
27年度評価	達成	次年度の展開	縮小			
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標					0
	年間経費	円	60,515,408	1,014,752,622	96,871,261	917,881,361
	利用者1人あたりコスト	円/人				
28年度 目標	・完了検査申請及び復元測量	27年度末時点 の課題	駐車場整備の遅れ			
28年度の取組	建築確認及び完了検査を経て、整備計画の終了	29年度の計画	事業終了			
庁内評価 (二次評価)	【評価】					

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	送迎バス運行						事業類型	補助・負担・支援					
担当部課	医療保険部 東浅川保健福祉センター												
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	一般会計			款	03	民生費	項	02	老人福祉費	目	01	老人保護費
根拠													
事業目的	高齢者、障害者及び母子保健等の利用者が、保健福祉センターを利用する際に交通の利便性を図るため、送迎バスを運行する。												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		0.25人		0.32人		0.10人		0.22人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	計		0.25人		0.32人		0.10人		0.22人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		10,206,000		10,972,800		25,617,600		14,644,800				
	委託料		10,206,000		10,972,800		25,617,600		14,644,800				
	光熱水費		0		0		0		0				
	賃借料		0		0		0		0				
	その他物件費		0		0		0		0				
	維持補修費		0		0		0		0				
	その他		0		0		0		0				
	計		10,206,000		10,972,800		25,617,600		14,644,800				
その他コスト	職員費		1,957,318		2,528,000		790,000		1,738,000				
	減価償却費		0		0		0		0				
	賞与引当金繰入額		133,806		176,436		55,454		120,982				
	退職給与引当金繰入額		13,341		0		45,090		45,090				
	計		2,104,465		2,704,436		890,544		1,813,892				
行政コスト 計		12,310,465		13,677,236		26,508,144		12,830,908					
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0				
	都支出金		0		0		0		0				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		0		0		0		0				
	その他		0		0		0		0				
	一般財源		10,206,000		10,972,800		25,617,600		14,644,800				
	事業費財源 計		10,206,000		10,972,800		25,617,600		14,644,800				
事業費及び事業費財源の主な増減説明	平成27年度から貸切バスの運賃の規制により、事業費が26年度から約2.3倍に上昇した。												

27年度 目標	2台の送迎バスを計画どおり適正に運行するとともに、新たな利用者を獲得するため施設利用者への幅広い周知を図り、利用者数の増加を図る。 運行数 480本 利用者数 21,000人	26年度末時点 の課題	多額の費用がかかっていること。 利用者が固定されていること。				
活動実績	委託仕様のとおり、適正に運行がされた。また、目標を約15%上回る利用があった。 運行数 478本 利用者数 24,134人						
27年度評価	達成		次年度の展開	改善			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標	利用者数	人	17,064	20,744	24,134	3,390
	年間経費		円	12,310,465	13,677,236	26,508,144	12,830,908
	利用者1人あたりコスト		円/人	721.43	659.33	1,098.37	439.04
28年度 目標	送迎バスの利用状況の把握・分析を行い、費用対効果と合わせて事業の見直し・検討に取り組む。		27年度末時点 の課題	多額の費用がかかっていること、利用者が固定されていること。 28年度からの大横保健福祉センターへの円滑な事務の引継を実施すること。			
28年度の取組	委託仕様の大幅な見直しを行い、小型バスでも運行可とするとともに3年間の複数年契約とし、途中から特定バス事業の認可を取得することにより費用縮小を図る。		29年度の計画	事業継続または、廃止について市の政策運営方針に合わせ事業方針を定める。			
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

### 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	予防接種						事業類型	内部事務						
担当部課	健康部 健康政策課													
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防費	
根拠	予防接種法													
事業目的	予防接種法に基づく各種予防接種を実施し、感染症の予防を図る。													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		3.09人		5.55人		4.79人		0.76人					
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.95人		0.95人					
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	計		3.09人		5.55人		5.74人		0.19人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		0		2,563,782		3,017,860		454,078					
	物件費		586,876,410		1,038,458,380		1,024,608,474		13,849,906					
	委託料		576,334,028		1,021,607,439		1,007,723,882		13,883,557					
	光熱水費		0		0		0		0					
	賃借料		10,800		10,800		109,000		98,200					
	その他物件費		10,531,582		16,840,141		16,775,592		64,549					
	維持補修費		0		0		0		0					
	その他		34,902,471		17,830,539		51,062,717		33,232,178					
	計		621,778,881		1,058,852,701		1,078,689,051		19,836,350					
その他コスト	職員費		26,161,964		43,845,000		41,733,529		2,111,471					
	減価償却費		0		0		0		0					
	賞与引当金繰入額		1,653,837		3,060,070		2,899,798		160,272					
	退職給与引当金繰入額		164,898		0		2,159,797		2,159,797					
	計		27,980,699		46,905,070		46,793,124		111,946					
行政コスト 計		649,759,580		1,105,757,771		1,125,482,175		19,724,404						
事業費財源	国庫支出金		24,000		21,931		31,421		9,490					
	都支出金		108,932,350		87,519,393		89,973,681		2,454,288					
	市債		0		0		0		0					
	使用料・手数料		0		0		0		0					
	その他		7,124,000		1,214,324		10,743,751		9,529,427					
	一般財源		505,698,531		970,097,053		977,940,198		7,843,145					
	事業費財源 計		621,778,881		1,058,852,701		1,078,689,051		19,836,350					
事業費及び事業費財源の主な増減説明	<p>事業費の増は、健康被害認定者が障害児養育年金から障害年金への切り替えが行われ、手続きの期間に未支給であった年金が支給されたため。HPVワクチン接種後の症状に対する支援創設により、給付を行ったため。</p> <p>事業費財源の「その他」の皆減は、高齢者肺炎球菌感染症予防接種が平成26年10月から定期接種となったため、長寿・健康増進事業補助金の支給対象外となったため。</p>													

27年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予防接種法に基づく各種予防接種を実施し、感染症の予防を図る。</li> <li>・南多摩5市による予防接種相互乗り入れを開始し、接種機会の拡大を図る。</li> <li>・BCG接種を集団接種方式から個別接種方式へ変更するための医師会協議及び実施のための研修会の実施。</li> </ul>	26年度末時点 の課題	麻しん風しん混合(MR)予防接種の接種率の向上(目標95%) 26年度実績 MR1期91.4% MR2期91.3%				
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児、児童、生徒を対象とした予防接種を実施。</li> <li>・南多摩5市における予防接種相互乗り入れを開始。</li> <li>・BCG接種の個別化実現に向け医師会と協議を行い平成28年度からの開始が決定し、実施医療機関に対する研修会を実施。</li> <li>・高齢者を対象としたインフルエンザ予防接種及び肺炎球菌感染症予防接種を実施。</li> <li>・予防接種健康被害の救済(給付金の支給)。</li> <li>・HPVワクチン接種後の症状に対する支援を開始。</li> </ul>						
27年度評価	達成		次年度の展開	現状維持			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動 指標	予防接種者数	人	103,637	160,252	150,033	10,219
		年間経費	円	649,759,580	1,105,757,771	1,125,482,175	19,724,404
		利用者1人あたりコスト	円/人	6,269.57	6,900.12	7,501.56	601.45
28年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予防接種法に基づく各種予防接種を実施し、感染症の予防を図る。</li> <li>・BCG接種の個別化を開始し、かかりつけ医で安全で適切な接種を行う。</li> </ul>	27年度末時点 の課題	麻しん風しん混合(MR)予防接種の接種率の向上(目標95%) 27年度実績 MR1期96.2% MR2期91.5%				
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予防接種法に基づく各種予防接種を実施し、感染症の予防を図る。</li> <li>・BCG接種の個別接種の実施。</li> <li>・B型肝炎ワクチンの定期予防接種の実施</li> </ul>	297	・予防接種法に基づく各種予防接種を実施し、感染症の予防を図る。				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	食育の推進						事業類型	普及啓発・情報提供・相談						
担当部課	健康部健康政策課													
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	保健所費	
根拠	食育基本法 食育基本計画 健康増進法 第2次健康日本21													
事業目的	食育を通じて市民の一人ひとりが生涯にわたり健全な食生活の実践を目指すとともに、地域に根ざした食育を推進することにより市民一体となった取り組みを進めるため、「八王子市食育推進計画」に基づき、市民の食育に対する関心を高める機会をつくる。													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		1.31人		1.46人		2.15人		0.69人					
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	計		1.31人		1.46人		2.15人		0.69人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		0		0		0		0					
	物件費		1,084,049		1,594,219		4,836,216		3,241,997					
	委託料		318,150		427,680		4,294,080		3,866,400					
	光熱水費		0		0		0		0					
	賃借料		41,200		27,100		21,100		6,000					
	その他物件費		724,699		1,139,439		521,036		618,403					
	維持補修費		0		0		0		0					
	その他		1,133,429		1,183,197		533,567		649,630					
	計		2,217,478		2,777,416		5,369,783		2,592,367					
その他コスト	職員費		11,091,318		11,534,000		8,848,000		2,686,000					
	減価償却費		0		0		0		0					
	賞与引当金繰入額		701,142		804,991		1,192,269		387,278					
	退職給与引当金繰入額		69,908		0		969,429		969,429					
	計		11,862,368		12,338,991		11,009,698		1,329,293					
行政コスト 計		14,079,846		15,116,407		16,379,481		1,263,074						
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0					
	都支出金		924,000		1,128,000		4,483,000		3,355,000					
	市債		0		0		0		0					
	使用料・手数料		0		0		0		0					
	その他		0		0		0		0					
	一般財源		1,293,478		1,649,416		886,783		762,633					
	事業費財源 計		2,217,478		2,777,416		5,369,783		2,592,367					
事業費及び事業費財源の主な増減説明														



27年度 目標	食育サポーターの活動やヘルシーメニュー - 登録店事業、野菜普及啓発キャンペーンを通し、食育に関する普及啓発活動を行う。	26年度末時点 の課題	第2期八王子市食育推進計画の策定				
活動実績	第2期八王子市食育推進計画の策定 ヘルシーメニュー登録店事業の継続 登録店舗数: 58店舗 食育サポーター事業 登録者数: 20人 活動延数: 52回 市民食育講座の開催 参加者数: 212名 食育フェスタは雨天により中止						
27年度評価	達成		次年度の展開	改善			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標	イベント・講演会参加者数	人	3,375	4,134	212.00	3,922
	年間経費		円	14,079,846	15,116,407	16,379,481	1,263,074
	利用者1人あたりコスト		円/人	4,171.81	3,656.61	77,261.70	73,605.10
28年度 目標	第2期八王子市食育推進計画に基づいた事業の運営管理を行うとともに、社会情勢の変化に合わせた事業計画の立案。 ヘルシーメニュー登録店事業が5年を経過するため、事業の見直しを行い、市民、飲食店、企業に対する啓発活動を充実させる		27年度末時点 の課題	ヘルシーメニュー事業の見直し			
28年度の取組	第2期八王子市食育推進計画を踏まえ、事業の運営を行う		29年度の計画	第2期八王子市食育推進計画を踏まえ、事業の運営を行う			
庁内評価 (二次評価)	【 評価 】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	健診・検診の推進					事業類型	普及啓発・情報提供・相談									
担当部課	医療保険部 成人健診課															
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-			
予算	会計		一般会計		款	04	衛生費		項	01	保健衛生費		目	04	保健事業費	
根拠	健康増進法第19条の2、肝炎対策基本法第12条、感染症法第53条の2第3項、がん対策基本法第13条、がん対策推進基本計画(国、都)、がん予防推進計画(市)															
事業目的	がんによる死亡者の減少のため、がんを早期に発見し、治療につなげる。また、肝炎ウイルス、結核、歯周病を予防するなど。生活習慣病を早期に発見し予防するため、健康診査を実施し、階層化された対象者に対して保健指導を行うことにより、生活習慣病の発症を予防する。															
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度							
	一般職員		1.30人		0.65人		1.05人		0.40人							
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人							
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人							
	計		1.30人		0.65人		1.05人		0.40人							
行政コスト	(単位 円)															
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度							
	人件費		9,547,698		9,579,560		12,779,384		3,199,824							
	物件費		722,974,057		835,044,428		775,660,747		59,383,681							
	委託料		694,151,549		788,701,997		725,701,273		63,000,724							
	光熱水費		0		0		0		0							
	賃借料		16,824,036		16,847,136		0		16,847,136							
	その他物件費		11,998,472		29,495,295		49,959,474		20,464,179							
	維持補修費		0		0		0		0							
	その他		153,870		433,930		225,930		208,000							
	計		732,675,625		845,057,918		788,666,061		56,391,857							
その他コスト	職員費		39,171,617		31,600,000		36,735,000		5,135,000							
	減価償却費		0		0		0		0							
	賞与引当金繰入額		2,488,785		2,174,715		2,578,629		403,914							
	退職給与引当金繰入額		248,148		0		2,096,671		2,096,671							
	計		41,908,550		33,774,715		41,410,300		7,635,585							
行政コスト 計		774,584,175		878,832,633		830,076,361		48,756,272								
事業費財源	国庫支出金		52,099,000		96,265,000		21,461,000		74,804,000							
	都支出金		349,869,000		43,534,000		536,938,000		493,404,000							
	市債		0		0		0		0							
	使用料・手数料		0		0		0		0							
	その他		398,216		20,926,218		3,666,708		17,259,510							
	一般財源		330,309,409		684,332,700		226,600,353		457,732,347							
	事業費財源 計		732,675,625		845,057,918		788,666,061		56,391,857							
事業費及び事業費財源の主な増減説明	事業費減の主な要因としては、乳がん検診(H26年度14,267名 H27年度11,616名)、子宮頸がん検診(H26年度23,419名 18,835名)の受診者の減少が挙げられる。H26年度は国の無料クーポン対象者が多く受診者が伸びた半面、当該検診は2年に一度の受診間隔が定められており、H27年度受診者が伸び悩んだ。															

27年度 目標	がん検診受診率及び精度管理の向上	26年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の無料クーポン事業縮小による懸念される新規受診者の確保</li> <li>・受診経験者を継続受診者に定着させる受診勧奨が必要</li> <li>・増加した大腸がん検診受診者の継続確保及び要精密検査対象者を精密検査受診に結びつける精度管理の向上</li> </ul>																																	
活動実績	<p>【目標受診率】 胃・肺・大腸がん 40% 乳・子宮頸がん 50%</p> <p>【受診者数】 【受診率】 【要精密検査対象者】 【精密検査受診者数】 【精密検査受診率】</p> <table border="1"> <tr> <td>胃がん</td> <td>8,550名</td> <td>4.3%</td> <td>68名</td> <td>53名</td> <td>77.9%</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>23,987名</td> <td>11.0%</td> <td>292名</td> <td>272名</td> <td>93.2%</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>54,462名</td> <td>25.3%</td> <td>3,411名</td> <td>2,651名</td> <td>77.7%</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>11,616名</td> <td>20.8%</td> <td>657名</td> <td>608名</td> <td>92.5%</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>18,835名</td> <td>22.4%</td> <td>471名</td> <td>386名</td> <td>82.0%</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">【H28年5月現在】</p>						胃がん	8,550名	4.3%	68名	53名	77.9%	肺がん	23,987名	11.0%	292名	272名	93.2%	大腸がん	54,462名	25.3%	3,411名	2,651名	77.7%	乳がん	11,616名	20.8%	657名	608名	92.5%	子宮頸がん	18,835名	22.4%	471名	386名	82.0%
胃がん	8,550名	4.3%	68名	53名	77.9%																															
肺がん	23,987名	11.0%	292名	272名	93.2%																															
大腸がん	54,462名	25.3%	3,411名	2,651名	77.7%																															
乳がん	11,616名	20.8%	657名	608名	92.5%																															
子宮頸がん	18,835名	22.4%	471名	386名	82.0%																															
27年度評価	やや不十分	次年度の展開	改善																																	
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度																														
	活動指標	がん検診等受診者数	人	106,944	137,273	121,427	15,846																													
		年間経費	円	774,584,175	878,832,633	830,076,361	48,756,272																													
		利用者1人あたりコスト	円/人	7,242.90	6,402.08	6,836.01	433.93																													
28年度 目標	『八王子市がん予防推進計画』に示した目標受診率(国のがん対策基本計画からの引用)の達成を念頭に(大腸がんはH26年度に到達)、それぞれ2～4%の間で示されている前年度対比年間増加目標率(乳・子宮頸がんは26年度対比)の達成をめざす。	27年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の無料クーポン事業縮小による懸念される新規受診者の確保</li> <li>・受診経験者を継続受診者に定着させる受診勧奨が必要</li> <li>・増加した大腸がん検診受診者の継続確保及び要精密検査対象者を精密検査受診に結びつける精度管理の向上</li> </ul>																																	
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の指針に盛り込まれた胃がん検診の内視鏡検査の導入に向け、検診委託先である八王子市医師会と協議する。</li> <li>・大腸がん検診前年度受診者全ての方に検査キットを送付し、継続受診を促す。</li> </ul>	29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・胃がん検診内視鏡検査の導入について、医療機関・医師の確保、偶発症への安全対策等課題がクリアされた際には、可能な範囲での実施をめざす。</li> <li>・5がん全てにおいて精密検査受診率90%以上を達成する。</li> </ul>																																	
庁内評価 (二次評価)	【評価】																																			

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	健康教育・健康相談						事業類型	普及啓発・情報提供・相談						
担当部課	医療保険部大横保健福祉センター・東浅川保健福祉センター・南大沢保健福祉センター													
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	保健事業費	
根拠	健康増進法													
事業目的	壮年期の健康の保持増進を図ることを目的に、生活習慣病の予防および疾病の重症化予防のための普及啓発や、個別面接を通して生活習慣を見直す機会とする。													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		4.41人		7.53人		6.71人		0.82人					
	任期付職員		0.00人		0.10人		0.00人		0.10人					
	再任用職員		0.10人		0.20人		0.10人		0.10人					
	計		4.51人		7.83人		6.81人		1.02人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		15,897,319		8,379,623		11,041,935		2,662,312					
	物件費		659,061		909,696		929,459		19,763					
	委託料		0		0		0		0					
	光熱水費		0		0		0		0					
	賃借料		14,850		63,100		44,300		18,800					
	その他物件費		644,211		846,596		885,159		38,563					
	維持補修費		148,428		0		0		0					
	その他		312,448		311,000		264,000		47,000					
	計		17,017,256		9,600,319		12,235,394		2,635,075					
その他コスト	職員費		36,317,986		60,822,506		53,466,832		7,355,674					
	減価償却費		0		0		0		0					
	賞与引当金繰入額		2,274,926		4,167,102		3,736,227		430,875					
	退職給与引当金繰入額		1,520,495		50,163		3,025,518		2,975,355					
	計		40,113,407		65,039,771		60,228,577		4,811,194					
行政コスト 計		57,130,663		74,640,090		72,463,971		2,176,119						
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0					
	都支出金		2,441,000		1,316,000		1,660,000		344,000					
	市債		0		0		0		0					
	使用料・手数料		0		0		0		0					
	その他		11,280		24,500		34,980		10,480					
	一般財源		14,564,976		8,259,819		10,540,414		2,280,595					
	事業費財源 計		17,017,256		9,600,319		12,235,394		2,635,075					
事業費及び事業費財源の主な増減説明	健康教育事業における専門職嘱託員任用の増減(大横・減 東浅川・増)による増額													

27年度 目標	・若い世代への健康教育の機会が増える ・糖尿病の重症化予防の取り組み方針が明確になる	26年度末時点 の課題	健康教育・健康相談の実績は増えてはいるが、高齢者の参加者が多く、壮年層への働きかけの機会が持ちにくく、就労等で多忙な年齢であり、自分の健康課題に気が付きにくい傾向がある。そのため若い世代からの生活習慣の見直しに対する働きかけを積極的に行う必要がある。あらゆる機会を通じて若い世代への健康教育・健康相談を展開していく必要があると考える。				
活動実績	3保健福祉センター 健康教育 467回開催 15,873人 (保健師・栄養士・歯科衛生士による各種健康教室、母子保健事業実施時の保護者等に対する健康教育、地域の健康づくり活動支援) 健康相談 945回 11,373人 (保健福祉・栄養・歯科相談(個別相談等)、市民センターまつり、健康フェスタ、等の出張健康相談会)						
27年度評価	達成	次年度の展開	拡充				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	健康教育実施数	人	13,289	17,947	15,873	2,074
		年間経費	円	57,130,663	74,640,090	72,463,971	2,176,119
		利用者1人あたりコスト	円/人	4,299.09	4,158.92	4,565.23	406.32
28年度 目標	国保対象者のデータ等から市民の健康上の課題を把握し、効果的な啓発・教育・相談等の事業を実施する。	27年度末時点 の課題	・壮年層の健康に関する働きかけの機会が持ちにくく、若い世代からの生活習慣病普及啓発の活動が重要。 ・生活習慣病重症化予防にむけた部内連携体制の再構築が必要。				
28年度の取組	・生活習慣病重症化予防に向けた部内での連携とその在り方についての検討 ・地域に出向いた教育およびテーマや対象者(親子など)の工夫による展開 ・あらゆる機会をとらえた場面において健康づくりについてのアプローチを工夫	29年度の計画	地域へ積極的に向き、必要時に関係機関と連携をとりながら、住民主体の活動への展開を図る				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	摂食・嚥下機能の維持						事業類型	普及啓発・情報提供・相談						
担当部課	医療保険部地域医療政策課													
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	保健事業費	
根拠	八王子市摂食・嚥下機能支援懇談会開催要綱													
事業目的	八王子市保健医療計画に基づき、各機関の専門家により構成された八王子市摂食・嚥下機能支援懇談会を開催し、市民が生涯にわたって、安全に安心しておいしく食事ができるよう、摂食・嚥下機能に不安を感じている者を支援する体制づくりを行う。													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		0.00人		0.22人		0.23人		0.01人					
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	計		0.00人		0.22人		0.23人		0.01人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		0		0		0		0					
	物件費		0		0		2,123,236		2,123,236					
	委託料		0		0		1,890,000		1,890,000					
	光熱水費		0		0		0		0					
	賃借料		0		0		0		0					
	その他物件費		0		0		233,236		233,236					
	維持補修費		0		0		0		0					
	その他		0		88,000		98,000		10,000					
	計		0		88,000		2,221,236		2,133,236					
その他コスト	職員費		0		1,738,000		1,817,000		79,000					
	減価償却費		0		0		0		0					
	賞与引当金繰入額		0		121,300		127,545		6,245					
	退職給与引当金繰入額		0		0		103,706		103,706					
	計		0		1,859,300		2,048,251		188,951					
行政コスト 計		0		1,947,300		4,269,487		2,322,187						
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0					
	都支出金		0		0		2,221,000		2,221,000					
	市債		0		0		0		0					
	使用料・手数料		0		0		0		0					
	その他		0		0		0		0					
	一般財源		0		88,000		236		87,764					
	事業費財源 計		0		88,000		2,221,236		2,133,236					
事業費及び事業費財源の主な増減説明	摂食・嚥下障害実態調査委託料の皆増													

27年度 目標	在宅高齢者・医療機関等にアンケート調査を行い摂食・嚥下機能障害の実態を把握し、次年度以降の事業展開を明確する。	26年度末時点 の課題	市民で摂食・嚥下機能に不安を感じている人の実態が不明。				
活動実績	八王子市摂食・嚥下機能支援懇談会 3回開催 摂食・嚥下障害実態調査の実施						
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	懇談会開催回数	回		2	3	1
		年間経費	円	0	1,947,300	4,269,487	2,322,187
		懇談会開催1回あたりコスト	円/回		973,650.00	1,423,162.33	449,512.33
28年度 目標	新たなメンバーを加え懇談会を開始し、多職種連携に向けて検討を行い、専門職(医師・歯科医師・薬剤師・ケアマネ等)向けの講演会を実施する。	27年度末時点 の課題	多職種の専門家による情報交換を行っているが、参加していない職種が抱える問題点等も把握し、更なる多職種連携を図っていきたい。				
28年度の取組	新たなメンバーを加え懇談会を開催し、多職種連携を推進する。 また、専門職(医師・歯科医師・薬剤師・ケアマネ等)向けの講演会を実施する。	29年度の計画	引き続き懇談会を開催して、多職種連携を図るとともに、講演会を実施する。				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	いきいき健康づくり					事業類型	普及啓発・情報提供・相談					
担当部課	健康部 健康政策課											
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	一般会計		款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	保健事業費
根拠	健康増進法 健康日本21											
事業目的	健康寿命の延伸に向け、市民一人ひとりが自身の健康や身体に関心を持ち、主体的に健康づくり活動が行われるよう、健康づくりに関する正しい知識や情報の発信、普及啓発活動を実施する。											
人員体制			25年度	26年度	27年度	対前年度						
	一般職員		1.48人	1.63人	1.32人	0.31人						
	任期付職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人						
	再任用職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人						
	計		1.48人	1.63人	1.32人	0.31人						
行政コスト	(単位 円)											
事業費			25年度	26年度	27年度	対前年度						
	人件費		0	0	0	0						
	物件費		0	387,460	313,877	73,583						
	委託料		0	0	264,240	264,240						
	光熱水費		0	0	0	0						
	賃借料		0	0	34,300	34,300						
	その他物件費		0	387,460	15,337	372,123						
	維持補修費		0	0	0	0						
	その他		1,999,993	1,976,349	2,167,707	191,358						
	計		1,999,993	2,363,809	2,481,584	117,775						
その他コスト	職員費		12,838,409	12,877,000	10,428,000	2,449,000						
	減価償却費		0	0	0	0						
	賞与引当金繰入額		792,130	898,723	731,998	166,725						
	退職給与引当金繰入額		78,980	0	595,184	595,184						
	計		13,709,519	13,775,723	11,755,182	2,020,541						
行政コスト 計		15,709,512	16,139,532	14,236,766	1,902,766							
事業費財源	国庫支出金		0	0	22,000	22,000						
	都支出金		1,000,000	988,000	999,000	11,000						
	市債		0	0	0	0						
	使用料・手数料		0	0	0	0						
	その他		0	0	0	0						
	一般財源		999,993	1,375,809	1,460,584	84,775						
	事業費財源 計		1,999,993	2,363,809	2,481,584	117,775						
事業費及び事業費財源の主な増減説明	健康づくりサポーター活動費を新たに計上 第12回市民健康の日 健康フェスタをエスフォルタアリーナでの開催のため、施設利用費、会場設営委託費を計上したため、経年と比較し増額になっている											



27年度 目標	保健福祉センターとの協働事業である、『健康づくりサポーター制度』を確立させ、地域における健康づくり施策の拡充を図る	26年度末時点 の課題	関係所管課及び地域団体とともに、健康づくりを推進するための体制作り				
活動実績	【健康づくりサポーターの養成】 講習会1回/年 フォロー講座1回/年 登録者数32人 延活動回数:149回 【はちおうじ健康づくり推進協議会とともに実施したイベント】 第12回市民健康の日 2015健康フェスタ いちよう祭りにおける普及啓発活動 健康づくり活動 発表会 【ロコモティブシンドローム普及啓発】 認知度調査 【女性の健康づくり関連事業】 講演会の開催						
27年度評価	達成		次年度の展開		拡充		
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標	健康の維持増進を心がけている市民の割合	%	89.5	89.9	89.50	0
	年間経費		円	15,709,512	16,139,532	14,236,766	1,902,766
	利用者1人あたりコスト		円/人	175,525.27	179,527.61	159,070.01	20,457.60
28年度 目標	健康づくりサポーター制度を定着させ、地域における健康づくりを充実させる	27年度末時点 の課題	受動喫煙対策の充実 地域における健康づくり施策の体系化				
28年度の取組	健康づくりサポーターの組織化 受動喫煙対策 はちおうじ健康づくり推進協議会とともに行う普及啓発活動 生涯を通じた女性の健康支援事業	29年度の計画	第2期八王子市保健医療計画の最終評価に合わせ、各事業の進行状況を把握し事業の運営を行う				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	母子保健						事業類型	補助・負担・支援						
担当部課	健康部 保健対策課													
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	保健事業費	
根拠	・八王子市特定不妊治療費助成金交付要綱・母子保健医療対策等総合支援実施要綱・母子保健法・八王子市母子保健法 施行細則・八王子市未熟児養育医療助成実施要綱・障害者自立支援法・八王子市自立支援医療(育成医療)事業実施要 綱・八王子市療育給付事業実施要綱・八王子市小児慢性特定疾病医療費支給事業実施要綱・八王子市小児慢性疾患児 手帳交付事業実施要綱・八王子市小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業実施要綱・八王子市小児慢性特定疾病 医療費支給制度に係る指定医研修実施要綱・児童福祉法													
事業目的	・児童等の医療費の経済的負担を軽減し、健全な育成を図る。・児童福祉法に基づき、慢性疾患にかかっていることによ り長期にわたり療養を必要とする児童等の健全な育成をはかるため、その治療方法の確立と普及を目的とした研究等に資す る医療の給付等を行う。・小児慢性特定疾病医療費支給申請の内容について、適正かつ慎重に 審査するため、八王子 市小児慢性特定疾病審査会を設置する。・高額な医療費を要する特定不妊治療について、治療に要する費用の一部を助 成することにより、不妊に悩む 夫婦の経済的負担の軽減を図るために実施する。													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		2.29人		2.83人		6.04人		3.21人					
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	計		2.29人		2.83人		6.04人		3.21人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		2,743,280		2,749,398		3,851,356		1,101,958					
	物件費		291,448		343,460		1,497,495		1,154,035					
	委託料		0		0		0		0					
	光熱水費		0		0		0		0					
	賃借料		0		0		4,400		4,400					
	その他物件費		291,448		343,460		1,493,095		1,149,635					
	維持補修費		0		0		0		0					
	その他		54,597,994		54,622,313		306,595,979		251,973,666					
	計		57,632,722		57,715,171		311,944,830		254,229,659					
その他コスト	職員費		19,388,640		22,357,000		47,716,000		25,359,000					
	減価償却費		0		0		0		0					
	賞与引当金繰入額		1,193,548		1,542,360		3,349,446		1,807,086					
	退職給与引当金繰入額		119,004		0		2,723,418		2,723,418					
	計		20,701,192		23,899,360		53,788,864		29,889,504					
行政コスト 計		78,333,914		81,614,531		365,733,694		284,119,163						
事業費財源	国庫支出金		15,189,869		11,680,668		103,815,620		92,134,952					
	都支出金		5,324,978		5,698,460		4,429,310		1,269,150					
	市債		0		0		0		0					
	使用料・手数料		0		0		0		0					
	その他		3,912,115		1,112,725		3,456,783		2,344,058					
	一般財源		33,205,760		39,223,318		200,243,117		161,019,799					
	事業費財源 計		57,632,722		57,715,171		311,944,830		254,229,659					
事業費及び事業費財源の主な増減説明	中核市移行により小児慢性特定疾病に関する事務及び特定不妊治療助成事務が都から移管されたため。													

27年度 目標	市民サービスは低下させない。	26年度末時点 の課題	中核市へのスムーズな移行																																								
活動実績	<p>小児慢性特定疾病医療費助成 27年度 申請件数 459件 扶助費(医療費) 90,363,509円          小児慢性特定疾病審査会 27年度 開催回数 11回 審査件数 新規77件 更新328件(うち疑義症例21件)</p> <table border="1"> <tr> <td>医療費助成(母子保健)</td> <td>25年度</td> <td>26年度</td> <td>27年度</td> </tr> <tr> <td>1 療育医療 医療費助成申請受理</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>2 未熟児養育事業 医療費助成申請受理</td> <td>86件</td> <td>80件</td> <td>77件</td> </tr> <tr> <td>3 自立支援(育成)医療費助成申請受理</td> <td>49件</td> <td>54件</td> <td>54件</td> </tr> <tr> <td>件数計</td> <td>136件</td> <td>134件</td> <td>131件</td> </tr> <tr> <td>扶助費(医療費)</td> <td>28,438,653円</td> <td>28,579,364円</td> <td>39,766,802円</td> </tr> </table> <p>保健師による療養相談(電話・訪問)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>25年度</td> <td>26年度</td> <td>27年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>392件</td> <td>515件</td> <td>542件</td> </tr> </table> <p>特定不妊治療費助成</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>25年度</td> <td>26年度</td> <td>27年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>541件</td> <td>514件</td> <td>995件</td> </tr> </table>			医療費助成(母子保健)	25年度	26年度	27年度	1 療育医療 医療費助成申請受理	1件	0件	0件	2 未熟児養育事業 医療費助成申請受理	86件	80件	77件	3 自立支援(育成)医療費助成申請受理	49件	54件	54件	件数計	136件	134件	131件	扶助費(医療費)	28,438,653円	28,579,364円	39,766,802円		25年度	26年度	27年度		392件	515件	542件		25年度	26年度	27年度		541件	514件	995件
医療費助成(母子保健)	25年度	26年度	27年度																																								
1 療育医療 医療費助成申請受理	1件	0件	0件																																								
2 未熟児養育事業 医療費助成申請受理	86件	80件	77件																																								
3 自立支援(育成)医療費助成申請受理	49件	54件	54件																																								
件数計	136件	134件	131件																																								
扶助費(医療費)	28,438,653円	28,579,364円	39,766,802円																																								
	25年度	26年度	27年度																																								
	392件	515件	542件																																								
	25年度	26年度	27年度																																								
	541件	514件	995件																																								
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持																																								

活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標	円滑な事務処理		件	1,069	1,163	2,249
	年間経費		円	78,333,914	81,614,531	365,733,694	284,119,163
	利用者1人あたりコスト		円/人	73,277.75	70,175.87	162,620.58	92,444.72

28年度 目標	・円滑な事務処理を進める。	27年度末時点 の課題	・小児慢性特定疾病審査会が設置された初年度であり、運営方法を試行錯誤した。
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児慢性特定疾病審査事務を円滑に行う。</li> <li>・特定不妊制度は、28年度より年齢及び回数制限が加わる。利用者が不利益とならないよう周知を図る。</li> <li>・小児慢性特定疾病児童等自立支援について、事業のあり方を検討し実施する。</li> <li>・不妊相談事業を検討する。</li> </ul>	29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な事務処理を進める。</li> <li>・制度利用を促すため、利用者への周知を図る。</li> </ul>

庁内評価 (二次評価)	【評価】
----------------	------

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	母子保健						事業類型	普及啓発・情報提供・相談					
担当部課	医療保険部 大横保健福祉センター、東浅川保健福祉センター、南大沢保健福祉センター												
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	保健事業費
根拠	母子保健法 児童福祉法												
事業目的	乳幼児の発育発達支援を図ると共に、妊娠期から継続支援を行うことで、妊娠期から就学前までの親子の健全育成を図る												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		31.70人		32.43人		31.28人		1.15人				
	任期付職員		0.00人		0.65人		0.00人		0.65人				
	再任用職員		0.17人		0.15人		0.63人		0.48人				
	計		31.87人		33.23人		31.91人		1.32人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		38,167,328		37,598,808		36,838,780		760,028				
	物件費		335,995,835		316,475,786		337,077,236		20,601,450				
	委託料		305,267,864		275,371,265		295,865,580		20,494,315				
	光熱水費		0		0		0		0				
	賃借料		7,000		13,300		6,300		7,000				
	その他物件費		30,720,971		41,091,221		41,205,356		114,135				
	維持補修費		1,787,815		42,525		28,836		13,689				
	その他		51,182,900		52,613,185		53,575,353		962,168				
	計		427,133,878		406,730,304		427,520,205		20,789,901				
その他コスト	職員費		250,666,622		247,574,368		254,686,958		7,112,590				
	減価償却費		0		0		0		0				
	賞与引当金繰入額		15,790,494		17,121,426		17,442,124		320,698				
	退職給与引当金繰入額		3,499,277		111,001		14,104,059		13,993,058				
	計		269,956,393		264,806,795		286,233,141		21,426,346				
行政コスト 計		697,090,271		671,537,099		713,753,346		42,216,247					
事業費財源	国庫支出金		0		6,283,000		6,170,000		113,000				
	都支出金		20,063,000		15,656,000		15,840,000		184,000				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		0		0		0		0				
	その他		31,835		30,970		27,300		3,670				
	一般財源		407,039,043		384,760,334		405,482,905		20,722,571				
	事業費財源 計		427,133,878		406,730,304		427,520,205		20,789,901				
事業費及び事業費財源の主な増減説明	平成26年度3月受診分の妊婦健康診査(約1500万)及び産婦・乳幼児健康診査(約500万)の国保連合会(委託料)を平成27年5月に支出したことによる増。 27年度から前年度3月受診分～翌年2月受診分の支払月数に変更した。												

27年度 目標	妊娠期からの切れ目のない支援体制の構築を図る。 関係機関と連携し、乳幼児健診未受診者の把握に努める。	26年度末時点 の課題	特定妊婦や乳幼児健診未受診者等、支援が必要と思われる対象者に対し、早期支援介入と切れ目のない支援に向けた仕組みづくりが必要。				
活動実績	1. 母親学級(母性科、育児科) 2. 妊婦健康診査 3. 妊産婦・新生児及び未熟児等訪問指導等 4. 産婦・乳幼児健康診査 5. 3歳児健康診査 6. 乳幼児歯科相談 7. 産婦・乳幼児健康診査 8. 精密健康診査(大横のみ) 9. 乳幼児発達健康診査 10. 母子栄養食品支給等						
27年度評価	達成		次年度の展開	拡充			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標	3～4か月児健診受診率	%	97	96	97	1
	年間経費		円	697,090,271	671,537,099	713,753,346	42,216,247
	3～4か月児健診受診率あたりコスト		円/%	7,216,255.39	7,002,472.35	7,358,281.92	355,809.57
28年度 目標	八王子版ネウボラの充実を図るために、地区担当保健師による支援体制の強化を目指す 妊娠期からの切れ目のない支援、要支援者の早期発見、早期支援介入を図るために下記の向上を目指す。 ・妊婦面談率の向上 ・乳幼児健診受診率の向上		27年度末時点 の課題	平成27年度は妊娠期ネウボラの仕組みづくりを実施。今後妊婦面談の定着化に向け、関係機関への周知と面談からの要支援者のスクリーニングスキルの向上と支援体制の整備を行って行く必要がある。			
28年度の取組	・全妊婦に対する妊婦面談の実施 ・要支援者の早期発見、早期介入、支援体制の強化を図るために関係機関との連携強化。		29年度の計画	八王子版ネウボラの拡充 妊娠期面談からの要支援者のフォロー体制の整備と関係機関との連携強化。			
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	公衆浴場振興						事業類型	補助・負担・支援						
担当部課	福祉部福祉政策課													
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	08	公衆衛生費	
根拠	公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律													
事業目的	市民の公衆衛生の向上と公衆浴場の振興、また災害時の給水拠点、災害時浴場利用など公衆浴場の確保を図る。													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		0.20人		0.20人		0.20人		0.00人					
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	計		0.20人		0.20人		0.20人		0.00人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		0		0		0		0					
	物件費		3,168,000		3,304,800		3,477,600		172,800					
	委託料		0		0		0		0					
	光熱水費		0		0		0		0					
	賃借料		0		0		0		0					
	その他物件費		3,168,000		3,304,800		3,477,600		172,800					
	維持補修費		0		0		0		0					
	その他		0		1,123,800		339,500		784,300					
	計		3,168,000		4,428,600		3,817,100		611,500					
その他コスト	職員費		1,565,854		1,580,000		1,580,000		0					
	減価償却費		0		0		0		0					
	賞与引当金繰入額		104,856		108,258		110,908		2,650					
	退職給与引当金繰入額		10,674		0		90,180		90,180					
	計		1,681,384		1,688,258		1,781,088		92,830					
行政コスト 計		4,849,384		6,116,858		5,598,188		518,670						
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0					
	都支出金		0		0		0		0					
	市債		0		0		0		0					
	使用料・手数料		0		0		0		0					
	その他		0		0		0		0					
	一般財源		3,168,000		4,428,600		3,817,100		611,500					
	事業費財源 計		3,168,000		4,428,600		3,817,100		611,500					
事業費及び事業費財源の主な増減説明														

27年度 目標	市民の公衆衛生の向上と公衆浴場の振興を図る。	26年度末時点 の課題	公衆浴場改修 補助率の増加要求				
活動実績	<p>公衆浴場振興 当初計画通り実施 実施日数 18日 延べ利用人数 10,841人</p> <p>公衆浴場改修 補助実績 2件 339,500円</p>						
27年度評価	達成		次年度の展開	現状維持			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標	入浴者数	人	9,157	9,897	10,841	944
	年間経費		円	4,849,384	6,116,858	5,598,188	518,670
	利用者1人あたりコスト		円/人	529.58	618.05	516.39	101.66
28年度 目標	市民の公衆衛生の向上と公衆浴場の振興を図る。	27年度末時点 の課題	無料開放日の銭湯利用者が増加している為、 銭湯の借り上げ料の見直しが必要。				
28年度の取組	ふれあい入浴デー事業の継続及び改修補助	29年度の計画					
庁内評価 (二次評価)	【 評価 】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	特定健康診査						事業類型	補助・負担・支援					
担当部課	医療保険部成人健診課												
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	国民健康保険事業特別会計			款	08	保健事業費	項	01	特定健康診査等事業費	目	01	特定健康診査等事業費
根拠	高齢者の医療の確保に関する法律、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律												
事業目的	生活習慣病の早期発見、重症化の予防に役立てるため、特定保健指導を必要とする対象者を選定する特定健康診査を行い、市民の健康の維持増進や医療費の適正化を図る。												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		1.15人		1.45人		1.25人		0.20人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	計		1.15人		1.45人		1.25人		0.20人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		623,110,119		646,972,187		646,316,232		655,955				
	委託料		613,596,453		636,135,279		634,781,862		1,353,417				
	光熱水費		0		0		0		0				
	賃借料		0		0		0		0				
	その他物件費		9,513,666		10,836,908		11,534,370		697,462				
	維持補修費		0		0		0		0				
	その他		24,118,216		15,762,945		10,662,264		5,100,681				
	計		647,228,335		662,735,132		656,978,496		5,756,636				
その他コスト	職員費		9,612,736		11,455,000		9,875,000		1,580,000				
	減価償却費		0		0		0		0				
	賞与引当金繰入額		615,506		799,478		693,180		106,298				
	退職給与引当金繰入額		61,370		0		563,621		563,621				
	計		10,289,612		12,254,478		11,131,801		1,122,677				
行政コスト 計		657,517,947		674,989,610		668,110,297		6,879,313					
事業費財源	国庫支出金		93,814,000		105,325,000		102,268,000		3,057,000				
	都支出金		101,340,000		97,260,000		115,023,000		17,763,000				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		0		0		0		0				
	その他		0		0		0		0				
	一般会計繰入金		452,074,335		460,150,132		439,687,496		20,462,636				
	事業費財源 計		647,228,335		662,735,132		656,978,496		5,756,636				
事業費及び事業費財源の主な増減説明													



27年度 目標	受診率54%	26年度末時点 の課題	データ分析を行い、マーケティング手法を利用した受診勧奨を行なっているが、受診者数・受診率ともに徐々に下がっている。				
活動実績	<p>対象となった方全員に受診券を送付し、八王子市医師会に加盟している医療機関において委託実施し、48,620人受診した。</p> <p>受診券送付時に、26健康診査受診者は採便容器を同封し、大腸がん検診との同時受診を促した。</p> <p>人間ドック受診費用の助成を開始し、受診者48,620人のうち930人が利用し、市民の健康状態を把握した。</p> <p>受診勧奨に自動音声による電話勧奨を取り入れ、効率化を図った。</p>						
27年度評価	やや不十分	次年度の展開	拡充				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	受診者数	人	49,675	49,347	48,620	727
		年間経費	円	657,517,947	674,989,610	668,110,297	6,879,313
		利用者1人あたりコスト	円/人	13,236.40	13,678.43	13,741.47	63.04
28年度 目標	受診率57%	27年度末時点 の課題	データ分析を行い、マーケティング手法を利用した受診勧奨を行なっているが、受診者数・受診率ともに徐々に下がっている。				
28年度の取組	効果的な受診勧奨や特定健診の効果を分析するため特定健診医療費突合システムを導入する。	29年度の計画	<p>特定健診医療費突合システムを活用し、効果的な受診勧奨を行う。</p> <p>平成30年度からの第3期特定健診等実施計画を策定する。</p>				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	特定保健指導						事業類型	普及啓発・情報提供・相談					
担当部課	医療保険部成人健診課												
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	国民健康保険事業特別会計			款	08	保健事業費	項	01	特定健康診査等事業費	目	01	特定健康診査等事業費
根拠	高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法												
事業目的	生活習慣病の予防を行い、市民の健康の保持増進や医療費の適正化を図る。												
人員体制			25年度	26年度	27年度	対前年度							
	一般職員		4.40人	3.95人	4.35人	0.40人							
	任期付職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人							
	再任用職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人							
	計		4.40人	3.95人	4.35人	0.40人							
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度	26年度	27年度	対前年度							
	人件費		18,563,830	18,729,642	18,846,239	116,597							
	物件費		11,318,549	11,265,282	12,295,633	1,030,351							
	委託料		8,934,171	8,602,696	9,449,920	847,224							
	光熱水費		0	0	0	0							
	賃借料		11,800	8,000	8,000	0							
	その他物件費		2,372,578	2,654,586	2,837,713	183,127							
	維持補修費		0	0	0	0							
	その他		0	648,000	0	648,000							
	計		29,882,379	30,642,924	31,141,872	498,948							
その他コスト	職員費		36,779,164	31,205,000	34,365,000	3,160,000							
	減価償却費		0	0	0	0							
	賞与引当金繰入額		2,354,981	2,177,888	2,412,266	234,378							
	退職給与引当金繰入額		234,806	0	1,961,402	1,961,402							
	計		39,368,951	33,382,888	38,738,668	5,355,780							
行政コスト 計			69,251,330	64,025,812	69,880,540	5,854,728							
事業費財源	国庫支出金		3,168,000	3,433,000	6,341,000	2,908,000							
	都支出金		48,329,000	72,137,000	63,857,000	8,280,000							
	市債		0	0	0	0							
	使用料・手数料		0	0	0	0							
	その他		0	0	0	0							
	一般会計繰入金		21,614,621	44,927,076	39,056,128	5,870,948							
	事業費財源 計		29,882,379	30,642,924	31,141,872	498,948							
事業費及び事業費財源の主な増減説明	特定保健指導の他に、糖尿病・高血圧重症化予防事業を展開したため、この業務における人件費は増加した。												

27年度 目標	特定保健指導の利用率の向上(H27は目標45%)	26年度末時点 の課題	他市に比べ高い利用率を推移しているが、計画上の目標値には届いていない。引き続き、効果的な利用勧奨や質の高い保健指導を実施することが必要である。				
活動実績	<p>【動機付け支援】 H27.4～6対象者1066人 実績272人 H27.8～H28.3対象者2873人 実績720人 利用率992/3939 = 25.2%</p> <p>【積極的支援】 H27.4～6対象者445人 実績80人 H27.8～28.3対象者833人 実績64人 利用率144/1278 = 11.3%</p>						
27年度評価	やや不十分	次年度の展開	改善				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	特定保健指導の利用者数	人	1,187	1,321	1,136	185
		年間経費	円	69,251,330	64,025,812	69,880,540	5,854,728
		利用者1人あたりコスト	円/人	58,341.47	48,467.69	61,514.56	13,046.87
28年度 目標	特定保健指導の利用率向上(目標利用率50%)。 糖尿病・高血圧重症化予防事業効果的な実施。	27年度末時点 の課題	他市に比べ高い利用率を推移しているが、計画上の目標値には届いていない。引き続き、効果的な利用勧奨や質の高い保健指導を実施することが必要である。				
28年度の取組	特定保健指導の利用率のために、申込み方法の拡大や、利用特典として運動教室の無料案内を行う。また、ソーシャルマーケティングの手法を用いた効果的な勧奨を行う。糖尿病・高血圧重症化予防事業として、健診結果が受診勧奨値を超えた対象者に対し、受診勧奨通知や、専門職による電話指導を実施する。	29年度の計画	質の高い特定保健指導の実施。効果的な利用勧奨を行い利用率の向上を目指す。糖尿病・高血圧重症化予防事業の実施。				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	健康診査						事業類型	補助・負担・支援					
担当部課	医療保険部成人健診課												
計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	後期高齢者医療特別会計			款	03	保健事業費	項	01	保健事業費	目	01	保健事業費
根拠	東京都後期高齢者医療広域連合からの受託事務、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律												
事業目的	高齢者の生活習慣病の早期発見、健康の保持・増進及び医療費適正化に資する。												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		0.55人		0.60人		0.65人		0.05人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	計		0.55人		0.60人		0.65人		0.05人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		352,821,090		378,570,524		395,417,307		16,846,783				
	委託料		348,117,015		373,204,960		390,320,183		17,115,223				
	光熱水費		0		0		0		0				
	賃借料		0		0		0		0				
	その他物件費		4,704,075		5,365,564		5,097,124		268,440				
	維持補修費		0		0		0		0				
	その他		0		0		0		0				
	計		352,821,090		378,570,524		395,417,307		16,846,783				
その他コスト	職員費		4,702,036		4,740,000		5,135,000		395,000				
	減価償却費		0		0		0		0				
	賞与引当金繰入額		294,373		330,818		360,454		29,636				
	退職給与引当金繰入額		29,351		0		293,083		293,083				
	計		5,025,760		5,070,818		5,788,537		717,719				
行政コスト 計		357,846,850		383,641,342		401,205,844		17,564,502					
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0				
	都支出金		0		0		11,297,000		11,297,000				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		0		0		0		0				
	その他		163,555,113		174,555,763		181,892,253		7,336,490				
	一般会計繰入金		189,265,977		204,014,761		202,228,054		1,786,707				
	事業費財源 計		352,821,090		378,570,524		395,417,307		16,846,783				
事業費及び事業費財源の主な増減説明													

27年度 目標	対象となった方全員に受診券を送付し、八王子市医師会に加盟している医療機関において委託実施する。	26年度末時点 の課題	対象者数の増から受診者も増えているが、受診率は徐々に下がっている。 通常の窓口対応や電話対応は臨時職員が担っており、業務に見合った職となっていない。				
活動実績	対象となった方全員に受診券を送付し、八王子市医師会に加盟している医療機関において委託実施し、29,332人受診した。 また、受診券送付時に、26大腸がん検診受診者は採便容器を同封し、大腸がん検診との同時受診を促した。 人間ドック受診費用の助成を開始し、受診者29,332人のうち207人が利用し、市民の健康状態を把握した。						
27年度評価	達成		次年度の展開	現状維持			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標	受診者数	人	27,409	28,398	29,332	934
	年間経費		円	357,846,850	383,641,342	401,205,844	17,564,502
	利用者1人あたりコスト		円/人	13,055.82	13,509.45	13,678.09	168.64
28年度 目標	希望者は受診できる環境を作る。	27年度末時点 の課題	対象者数の増から受診者も増えているが、受診率は徐々に下がっている。				
28年度の取組	対象となった方全員に受診券を送付し、八王子市医師会に加盟している医療機関において委託実施する。	29年度の計画	希望者は受診できる環境を作る。				
庁内評価 (二次評価)	【 評価 】						

